

同志社大学「次世代研究者」プロフィール

2023年6月現在

| 基本情報 | | | | | |
|--------------|--|------------|-------------|----------------|----|
| フリガナ 氏名 | キタニ 木谷 | アキヒロ 彰宏 | 生年 | | |
| 氏名(英字) | KITANI | Akihiro | メールアドレス | | |
| 学歴 | 2011年4月 慶應義塾大学 総合政策学部 総合政策学科 入学 2015年9月 慶應義塾大学 総合政策学部 総合政策学科 卒業 2016年4月 同志社大学大学院 グローバル・スタディーズ研究科 グローバル・スタディーズ専攻 博士課程(前期課程) 入学 2018年3月 同志社大学大学院 グローバル・スタディーズ研究科 グローバル・スタディーズ専攻 博士課程(前期課程) 修了 2018年4月 同志社大学大学院 グローバル・スタディーズ研究科 グローバル・スタディーズ専攻 博士課程(後期課程) 入学 2023年3月 同志社大学大学院 グローバル・スタディーズ研究科 グローバル・スタディーズ専攻 博士課程(後期課程) 修了 | | | | |
| 職歴 | 2018年4月-2018年9月 沖縄市役所 総務部 総務課 市史編集担当 臨時職員 2018年10月-2019年3月 沖縄市役所 総務部 総務課 市史編集担当 臨時職員 2019年4月-2020年3月 沖縄市役所 総務部 総務課 市史編集担当 嘱託職員 2020年4月-2021年3月 沖縄市役所 総務部 総務課 市史編集担当 会計年度任用職員 2021年4月-現在 同志社大学 <奄美-沖縄-琉球>研究センター 嘱託研究員 2021年9月-2022年3月 同志社大学大学院 グローバル・スタディーズ研究科 ティーチング・ア シスタント 2021年10月-2022年9月 同志社大学大学院博士後期課程次世代研究者挑戦的研究プロ ジェクト 支援対象学生 2023年4月-現在 同志社大学 研究開発推進機構及びグローバル地域文化学部 特別任用助 手(有期研究員) 2023年4月-現在 関西大学 文学部 非常勤講師 | | | | |
| 指導教員 | 富山 一郎 教授 | 取得学位 | 博士(現代アジア研究) | 専修外国語・読解可能な外国語 | 英語 |
| 研究活動 | | | | | |
| 研究分野 | 沖縄近現代史 | | | | |
| 科研費分類による研究分野 | 歴史学、考古学、博物館学およびその関連分野 | | | | |
| 研究テーマ | エゴ・ドキュメントからみる「基地の街」・コザの形成過程—いかに街はつくられたのか | | | | |
| 研究概要 | <p>本研究は、「基地の街」・コザにおける、街づくりのプロセスを明らかにする研究である。コザに焦点を当てるのは、コザが「基地に隣接し、戦後、基地から派生するエネルギーを吸収しながら個性的な文化を育み、形成されていったと思われる街」であり、沖縄戦後史を考えるうえで、一つの象徴的な街だからである。</p> <p>沖縄島における米軍の基地建設にあたり、住民の土地が強制的に占有・接収されたが、その占有・接収の時期やプロセスは決して一様ではない。本研究では、コザの土地所有に関するエゴ・ドキュメントと当時の様々な文書を突き合わせることで、コザにおける街づくりの歴史的経緯を明らかにしていく。</p> | | | | |

同志社大学「次世代研究者」プロフィール

| | |
|--------|---|
| 研究業績 | <p>《論文》</p> <p>【査読あり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ハワイにおける沖縄救済衣類運動について」『同志社グローバル・スタディーズ』第13号、同志社大学グローバル・スタディーズ学会、2023年、69-88頁。 <p>【査読なし】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「風景に刻まれた『基地の街』コザをみる」『MFE／多焦点拡張』第3号、MFE編集委員会、2023年、126-138頁。 ・「作文からみる『基地の街』・コザの情景—沖縄の戦後を考える一つの手がかりとして」『復帰50年 沖縄子ども白書2022』かもがわ出版、2022年、52-59頁。 <p>《資料解題》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「英文資料にみる『下原収容所からの住民移動』（英和対訳）」沖縄市役所総務部総務課 市史編集担当『KOZA BUNKA BOX 第16号』沖縄市役所、2020年、68-77頁。 ・「英文資料にみる『ゲート通りの土地解放』（英和対訳）」沖縄市役所総務部総務課 市史編集担当『KOZA BUNKA BOX 第15号』沖縄市役所、2019年、66-73頁。 <p>《学会等における研究発表》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「子どもたちの作文からみる『基地の街』と呼ばれたコザの情景」（口頭発表）同志社大学 グローバル・スタディーズ学会 2021、オンライン開催（2021年11月27日） ・「街をみる—『基地の街』コザ～戦後沖縄が辿ってきた〈教室の風景〉に出会いなおす～」（口頭発表）同志社大学 グローバル・スタディーズ学会 2019、於・同志社大学今出川キャンパス（2019年12月1日） ・「〈教室の風景〉からみる戦後沖縄—作文を中心に—」（口頭発表）琉球沖縄歴史学会 3月例会 学生報告会、於・沖縄県立芸術大学 首里当蔵キャンパス（2019年3月10日） ・「いかにコザの街はつくられていったのか」（ポスター発表）第3回 沖縄近現代史若手研究交流会、於・沖縄県立芸術大学 首里当蔵キャンパス（2019年3月3日） |
| 所属学会 | |
| キャリア関連 | |
| 志望進路 | 教員（大学）、研究員（大学、研究機関等）など |
| 進路 | |
| 自己PR | 沖縄近現代史を12年以上学んできました。博士後期課程在学時には、沖縄で歴史編纂にかかわる仕事もしていました。“誰か”や“何か”を通して、伝わっていくことがあればと思っています。これからも何事にも真摯に取り組んでいきたいです。 |
| 取得資格等 | |

※メールアドレスの(a)は@を表しています